



TEAM FUKUOKA NEWS 2022



福岡県選手団ニュース R4.10.3 Vol.6

第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体 本会期競技(1~2日目)

相撲競技少年男子、育成実り7年ぶりの5位入賞!!

栃木県立県北体育館（大田原市）にて相撲競技（少年男子）団体戦が行われた。

予選を見事に勝ち抜き、決勝トーナメント1回戦は宮城県に3-2で勝利し、ベスト8入りを果たした。続く2回戦は優勝した鳥取県に敗れたが、岩手国体（H28）以来7年ぶりの5位入賞となった。

試合終了後、南監督から「これまでの強化、育成が実を結んだ結果である」とコメントをいただいた。

翌日の成年男子、そしてこれから開催される本県選手団の競技を勢いづける大きな結果である。



5位入賞を果たした少年男子

福岡県選手団、上位入賞へ期待が高まる好発進!

【サッカー競技：大松山運動公園陸上競技場（下野市）】

少年男子はトーナメント1回戦で愛媛県と対戦し、2-1で勝利。2回戦では青森県と対戦。

【卓球競技：TKCいちごアリーナ（鹿沼市）】

成年男子は予選リーグ戦で神奈川県、滋賀県にそれぞれ3-2で勝利。

少年男子は予選リーグ戦で北海道に3-0で勝利。少年女子はトーナメント2回戦で福島県に3-1で勝利。3回戦では長野県と対戦。

【テニス競技：栃木県総合運動公園（宇都宮市）】

少年男子はトーナメント1回戦で和歌山県に2-0で勝利。続く2回戦でも鳥取県に2-0で勝利。3回戦では岡山県と対戦。

【バスケットボール競技：日環アリーナ栃木（宇都宮市）】

少年女子はトーナメント1回戦で石川県に82-57で勝利。2回戦で千葉県と対戦。

【レスリング競技：FUKAI SQUARE GARDEN 足利（足利市）】

多くの選手が初戦突破。少年男子の森岡監督は「前回（茨城）大会よりも多くの選手が勝ち残っており、期待できる。」と自信を見せた。



大会2日目の様子（左からサッカー少年男子、卓球少年男子、テニス少年男子、バスケットボール少年女子、レスリング女子）

空手道競技、トライアスロン競技、惜しくも入賞ならず。来年に期待!

【空手道競技：栃木県立県南体育館（小山市）】

本大会で、全種別上位入賞は果たせなかったが、どの種別においても上位都道府県との差はそれほど大きいものではなかった。来年度の鹿児島国体では上位入賞に期待したい。

【トライアスロン競技：戸田調整池周辺特設コース（那須塩原市）】

序盤のスィムから速いペースの展開となったが、成年女子の福島選手（ミコフィット・YTS）は11位と惜しい結果だった。武友監督は、「来年度の鹿児島（特別）国体では、上位入賞できるように強化練習等を頑張っていきたい」と、次年度へのリベンジを誓った。



空手道、トライアスロン選手団

～10月2日（日）終了時点での成績～

○男女総合成績（天皇杯）12位 ○女子総合成績（皇后杯）11位